

2022年
英語教育

『どこで』『どう』学ぶかが問われています。

新代表に聞く!! 「アーネスト英語 学院は、こんな教室です」

今年の春、開校して19年目を迎える英語専門校『アーネスト英語学院』。長野本校と長野南校を合わせ1,700名を超える生徒さんが在籍し、校舎内は活気に溢れています。昨年7月、代表交代し、新体制でアーネスト英語学院を率いる北條代表に、アーネスト英語学院はどんな教室なのかお聞きする3回シリーズ。今回は、マラソンランナーの伴走者のように生徒さんに寄り添い、英語教育を通して、将来につながる人づくりを目指していることをお聞きしました。今回は、時代が求める英語力とその学び方についてお聞きしました。

(ほっとバルライター 菊池しずか)



北條眞由美 代表

北條代表インタビュー

第二弾

今年は高校の新課程がスタート。
学び方が激変する今、時代が、
私達の指導法に追いついてきました。

Q 今春、高校の新学習指導要領が
実施されるそうですが、どう変わるのですか？

新学習指導要領は「探求」がキーワードです。課題解決のための資質や能力の育成を目標とし、英語は4技能5領域「読・書・聞・話」に加えて「①やりとり・②発表」がより一層重視され、ディベートやディスカッション、スピーチやプレゼンテーションなど発信力が必要となります。また語彙数も1.5倍に増加。学校での学び方も大きく変化しつつあります。

アーネスト独自の『デュアルレッスン®』は、この4技能5領域をバランスよく鍛えるので、英語教育改革が求める方向性と合致する指導法といえます。アーネストでは、幼少期から文で答えることを大切にしています。また、小学生からは音読や作文にも力を入れ、文を作る力を鍛えています。さらに難関大合格を目指す高校生のための「難関大突破コース」では、受験指導経験が豊富な講師が高いレベルで指導。毎年実績を出しています。今年も「大学共通テスト」で高得点続出。たとえ他教科でミスがあっても、「英語は大丈夫!」という声が多く聞かれました。アーネストは、大学合格は最終ゴールではなく将来の夢への通過点と位置づけつつも、そのカギを握る「英語」の専門校だからこそできることを追求しています。

Q 急増している「英語難民」にならないために、
どうしたらいいのでしょうか？

ずばり「日々の積み重ね」です。特に英語は、土台を継続して積み上げていかないと、どこから手を付けたいのか分からない状態に陥ってしまいます。中1・2のうちは決まった範囲から出題されるので点数が取れても、部分的に暗記するだけで理解しないままです。中3の総合テストで太刀打ちできない辛い状況に。さらに高校になると、単なる暗記ではなく文法を駆使して、文を読み解く力がが必要です。大学受験において英語は文系・理系どちらでも必須科目。また以前に比べ「推薦型入試」が増えています。推薦型入試は高1～高3の1学期までの成績が評価の対象となりますので、日々の積み重ねはとても重要。英検などの外部資格試験も、入試に有利になる可能性があります。このように入試が多様化してきている今、チャンスを最大限に活かせるように、選択肢を広げて行くことは大切。アーネストが幼児から一貫教育を行っている理由はここにあります。

生徒さんの声



先生の的確なアドバイスと
指導のおかげで「英語が武器」となり
将来の選択肢が広がりました。

おおくらしゅんすけ
大倉駿介くん
長野日大高校2年

先を見据えた指導のおかげで、
中学の段階で英語の土台がしっかりできた

これからの時代、英語は絶対に必要になると考えた親御さんの勧めで、小1から別の教室で英語を学び始めた大倉駿介さん。4年生の時に英語力をもっと鍛えたいと、友達がいたアーネストに入学した。「アーネストの『デュアル・レッスン®』は、日本人の先生の授業で英語のルールをインプットしてから、外国人の先生の授業でアウトプットする流れがしっかりできていて、通じなかったら考えてまた試すので、自然と考える力や表現する力が身につきました。それに今、英語を自分のものにできているのは、先生が高いレベルでリードしてくださっているから。課題も、先生が手書きでプリントを用意してくださって、ありがたいなあと感謝しています」と駿介さん。「高校では、文法など基礎ができていないと長文を読み解くのは難しく、また、基礎を自分のものにしていないと英文を書くこともできないのですが、中学の段階で英語の土台を作ることができたので、学校の授業で困ることがありません。もしアーネストに通っていなかったら…と想像するだけで怖くなってきます。おかげで、常に高得点をキープできています」。

先生の熱意に応えたい、という気持ちが芽生え、
高い目標も一緒に頑張れた

小学生の時からより力をつけたいと、英検にも積極的に挑戦。小5で4級、中2で準2、中3で2級、そして昨年は準1級に見事一発合格した。「自分なりに努力してきたので、読解力やリスニング力は自信があったのですが、文章を構築する力も必要になるため、英検コースもプラス受講しました。毎週、過去問の英作文を書いて浅野先生に提出し、添削してもらおうということを繰り返しました。かなりの量だったのですが、先生が丁寧に指導してくださったおかげで、本番では英作文が一番の高得点。大きな得点源になり、合格することができました。先生の熱意にも応えたいという気持ちもあって、頑張れたのだと思います」と嬉しそうに話す。「小さい頃からアーネストに当たり前のようになってきたので、英語に対する抵抗感を持つこともなく、楽しく学んでこれたのは幸せだと思います。たとえ途中から入ったとしても、先生たちが取り除いてくれると思いますし、アーネストに来ていればどんなことも乗り越えていける力がつくと思います」と、アーネストでの7年間は自分にとって大きな意味があったと振り返る。大学受験まであと1年。英検取得は入試優遇という受験の武器にはなるが、将来の選択肢を広げるために、さらに英語力を磨き上げていきたいと語ってくれた。



いつも高いレベルでリードしてくれる
浅野先生とのレッスンが楽しめという駿介くん

アーネスト英語学院 結果を出す『3つの力』

独力カリキュラムで確実に結果を出す
メソッドの力

オリジナルメソッド『デュアル・レッスン®』と
2歳から高3生までの一貫教育



生徒の心に寄り添い、やる気を引き出す
教師の力

全員正社員の
専任教師だから
こそこできる
献身的な教育

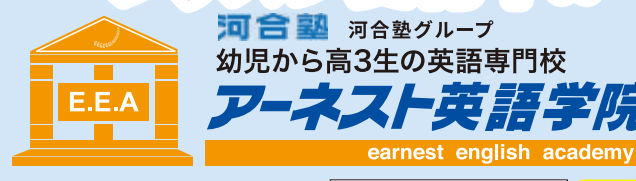


誰一人置き去りにしない学びの場所
環境の力

ひとりひとりに
寄り添い、
居心地の良い
学びの環境



春の無料体験
レッスン受付中!!



e-mail info@eeanet.com アーネスト英語学院 検索

フレンドキャンペーン実施中!

◆ご紹介頂く在校生と、ご入金頂く新入生の方両方に特典があります!

入学金半額!! 11,000円(税込)⇒5,500円(税込)

2022
3/31まで

長野本校

長野市南千歳町965番地
営 ●火曜～土曜
(11:00～21:00)
休 ●日・月曜・祝日



長野南校

長野市篠ノ井会45番1
営 ●火曜～土曜
(11:00～21:00)
休 ●日・月曜・祝日



☎026-268-0050

☎026-214-5150